

※ 一部非公開

令和6年度入学試験問題（後期日程）

小 論 文

国際地域創造学部 国際地域創造学科

（国際的思考系）

（昼間主コース・夜間主コース）

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

以下の英文を読んで、各問に日本語で答えなさい。下線のついた語句は文末に注があります。

※ 非公開

※ 非公開

※ 非公開

出典

Telford, Taylor (2023). “Rooftops, Cafes and Zoom Rooms: Libraries Evolve to Serve Remote Workers.” *The Washington Post*. Retrieved from: <https://www.washingtonpost.com/technology/2023/06/29/libraries-remote-hybrid-work-offices-rto/>, 抜粋・一部改変

<注>

1. coronavirus pandemic コロナ禍
2. sociologist 社会学者

問1 この文章には何を書いてあるかを 500 字以上, 600 字以内の日本語で説明しなさい。

問2 「コミュニティの中心にある施設」としての図書館の役割について, この文章の中であなたが最も共感できるのはどの考え方であり, それはなぜですか。本文中から具体的な例を挙げ, あなたの考えを 500 字以上, 600 字以内の日本語で述べなさい。

令和6年度入学試験問題（後期日程）

小 論 文

国際地域創造学部 国際地域創造学科

出 題 の 意 図

この問題は、本学部のアドミッション・ポリシーに示す資質、その中でも特に「地域・国際社会をめぐる多様な課題」に対する関心、「自らの感性と経験を通して他者や社会と関わり、得られた知見を社会全般に還元する態度」、そして「他者や異文化のもつ多様な価値観に対して柔軟な態度」等が示す「国際的思考」を持ち合わせているかを判断することを意図している。問1は受験生の基本的な英語読解能力を測り、問2では「コミュニティの中心にある施設」に関連した様々なトピック（急速に変化する社会、多様化する価値観、社会との接続の在り方等）とそれらについての異なる意見をしっかりと把握する読解力を持っているか、そしてその内容に基づき自分の考えを論理立てて記述する能力を持っているかを見ることを目的としている。